

超コンパクト・ウェアラブルCO₂アラーム計NDIR方式CO₂センサ搭載、フル充電30時間連続動作

■ テクニカルデータ

	G1910-02	G1910-20
測定範囲 ※キーによる表示単位切替え	400~2000ppm 0.040~0.200%	400~19999ppm 0.040~1.999%
測定原理	NDIR(非分散型赤外吸収法)方式**	
精度	±(70ppm±3%rdg)	±(200ppm±3%rdg)
測定周期	2秒	
ディスプレイ	3段表示LCD、バックライト付(点灯時間調整可)	
表示機能	MIN、MAX、HOLD、TWA(時間加重平均)	
アラーム	二段階音量レベルブザーおよびアラームシンボル表示	
校正	400ppmの新鮮空気(または校正ガス)によるマニュアル校正	
ケース材質	耐衝撃性ABS	
保護等級	IP30	
外形寸法	108×54×28mm	
重量	150g(電池を含む)	
動作条件	0~50℃、0~85%RH、結露なきこと	
保管温度	-20~+70℃	
バッテリー	単3型NiMH充電電池(2個)標準付属 消費電流~50mA 動作時間>30時間(バックライト不使用にて) 充電時間~6時間	
電池残量表示	4段階電池残量表示、充電警告表示"BAT"	
充電ポート	マイクロUSBコネクタ	

**NDIR(非分散型赤外吸収法)方式は、赤外域の特定の波長の光がガス(CO₂)の分子によって吸収される現象を利用した測定原理で、固体電解質センサなどと比べて、経年劣化が極めて少なく、干渉ガスの影響を受けにくいという特長を持っています。

※商品の外観、仕様等は、改良のため予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

G1910-02、G1910-20はNDIR方式**を採用した、軽量、超コンパクトサイズ、ウェアラブルなCO₂アラーム計です。周辺雰囲気CO₂濃度を高精度に測定し、見やすいバックライト付大型LCDディスプレイに表示します。ディスプレイにはCO₂濃度の現在値とTWA(時間加重平均)が表示されます。測定単位の切替えができ(ppm⇔%)、MAX値、MIN値の表示、表示値のHOLDも可能です。設定しきい値を超えるとブザー音(2段階)と、ディスプレイ上のシンボル表示でアラーム状態を知らせます。内蔵のリチャージャブルNiMH電池のフル充電で約30時間の動作が可能、USB給電により約6時間で充電を完了できます。約400ppmの新鮮空気(または校正ガス)で基準校正を簡単に行うことができ、精度が維持できます。本体に備わっているクリップでベルトに装着したり、またはストラップでのぶら下げも可能。測定開口部(スリット)は本体上面に設けられています。

■ 主な特長

- NDIR方式CO₂センサ
- 軽量(150g)、超コンパクトサイズ(108×54×28mm)
- 測定範囲[G1910-02]400~2000ppm、0.040~0.200%
[G1910-20]400~19999ppm、0.040~1.999%
- フル充電30時間動作、充電時間6時間
- バックライト付大型LCDディスプレイ
- 簡単校正(約400ppmの新鮮空気または校正ガス)
- MAX/MIN/TWA表示、HOLD機能
- ベルトクリップまたはストラップによりウェアラブル
- 市販のスマホスタンドで卓上型としても利用可



※卓上設置例



※携行例

■ 用途

G1910-02は一般居住空間の屋内空気質(IAQ)の測定、モニターに適用しており、主な用途分野は人の集う屋内居住空間、HVAC分野などです。

G1910-20はこれに加えて、特に高濃度CO₂が使用、生産される場所や、CO₂が発生して滞留するような危険環境での安全性モニター、警報用として大いに役立ちます。

【運用例】

ビール醸造工場、清涼飲料水製造工場、冷凍工場、ドライアイス製造工場
食肉処理場、グリーンハウス、インキュベータ、バイオ施設・設備
CO₂HVAC機器・設備、CO₂クリーニング、ファーストフード店、スイミングプール
CO₂消火器、建築基準法第12条に基づく建築設備の定期点検

March 2021

グライシンガー社日本総輸入発売元

株式会社サカキコーポレーション

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目5番5号 肥後橋サカキビル

電話 06-6443-1600 FAX 06-6443-1601

Email: sales@sakakicorporation.co.jp URL: http://www.sakakicorporation.co.jp